



いわて医療通信

【加齢に関連する眼の異常】

2. 結膜弛緩

されたものや風よけの眼鏡でも違和感のある程度の改善が見られます。ゴロゴロ、しぶい、めちやめちや、涙っぽいと感している方は、

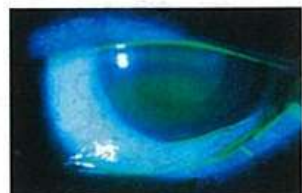
「なんだかゴロゴロして、どの目薬をもらってもすっきりしないんです。なんだか涙目っぽいし、しぶいし、めちやめちやします」

弛緩があることで黒目の表面の角膜上の涙の分布が不均衡になり、角膜に傷がついたり、前回紹介した「結膜下出血」を起す原因になります。

点眼、風よけの眼鏡で保湿を心がけていただき、効果が感じられない場合にはお近くの眼科クリニックにご相談ください。

このような経験はありませんか。加齢によって顔にしわができたり皮膚がたるんでしまうように、年齢を重ねると白目の表面の結膜にもたるみができます。たるんだ結膜は眼のふちにたごまる(※)ようになり、特に下のまぶた縁にたごまりやすく、常に涙がたまるように感じたり、違和感を感じたり、ゴロゴロしたりすることがあります。また、結膜

治療としてまずは点眼で涙の分布の不均衡の改善を図ることをお勧めします。結膜弛緩がひどい場合には手術をしてたるんだ結膜を切り取ることもあります。切取るとも多々あります。市販の人口涙液(点眼時の刺激が少なく、ヒアルロン酸やコンドロイチンなどが配合が



田中三知子

岩手医科大学眼科学講座講師

(※一カ所にかたまる)